先住民の学び方と生き方

学ぶということは、土地と文化とその魂のようなものと密接なつながりを持つ。

我々—二足歩行の者、または四つ足の者、ヒレあるいは羽を持つ者、植物、岩石—全てはつながっている。

私たちは、与えることと受け取ることとの行いを通して、常にお互いのためになるように心がけなければならない。

学ぶということは、先祖や長老、学者や子孫を敬うようになることである。

それは、タバコや杉、セージや春茅(はるがや)を使う秘伝の医学とつながる儀式、祭礼、教えを大切にして、自身の生活に取り入れることである。

大切な教えの数々は物語の中から生まれる。

学ぶということは、人との関係を築くこと、独自の文化を敬うこと、隣人の物の見方を尊重する態度も養う。

最も深い学びは、自身の経験から身につくものである。自分が何者であるか探求し、失敗から学び、感謝の心を持つことが大切である。

学びとは、勇気と忍耐、そして謙虚さを持って進む、長い旅である。

それは、より良き人間になるために日々研鑽(けんさん)を積むことであり、肉体と精神、心、魂のバランスを保って生きていくことである。

BCTF

BCATML
BC ASSOCIATION OF TEACHERS OF MODERN LANGUAGES

Mask carving and Raven moon artwork: Carl Stromquist | Design and layout: Jennifer Sowerby | Printed by the BC Teachers' Federation

JAN 2018 TFEU